



学校教育目標

自ら学ぶ子 たくましい子 思いやりのある子

国・県の教育施策
松戸市学校教育指導方針
学校評価・児童の実態
・保護者地域・教職員の願い

めざす学校

生き生きとした学校
・元気なあいさつができ、児童の成長が実感できる学校
安心・安全な学校【重点4】
・地域・保護者と連携し、安全な環境で安心して生活できる学校
いじめを許さない学校
・早期発見、初期対応の大切さを理解し、組織で動く学校

めざす教職員

児童の人権を大事にする教職員
・子どもの自己肯定感が高まるような支援ができる教職員
学び続ける教職員
・わかる授業を目指し、現代の様々な課題に対応できる教職員
公務員としての高い自覚を持つ教職員【重点5】
・公務員としての高い自覚と誇りをもつ教職員

めざす児童

自ら学ぶ子 ・読み、書き、計算が しっかりできる子 ・進んで表現し、 友と共に学ぶ楽しさがわかる子	たくましい子 ・規則正しい生活と 元気なあいさつができる子 ・目標に向かって粘り強く、運動できる子	思いやりのある子 ・人を気づかい、 誰にでも親切にできる子 ・自分を大切に、 友だちを大切にする子
--------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------

【重点1】

わかる、できる授業を展開し、 確かな学力を育成する
◎授業の質の向上 ・わかる授業づくり ・協働的な学び・個別最適な学びの推進 ・基礎基本の定着 ・自分の考えをもち伝える力の育成 (言語活用科) ・ICT教育を進める ・特別支援教育の推進 ・総合的な学習の時間の充実

【重点2】

体力、食に関する教育活動を充実し、 健やかな体を育成する
◎運動に親しむことで意欲と体力の向上 ・健康管理(規則正しい生活習慣)や 安全な生活実践の能力と態度の育成 ・実態に応じた体育授業研究の継続・充実 ・体力づくり運動の推進 ・自分の命は自分で守る意識の向上 ・給食指導を通して食の大事さを理解し、 実践する。

【重点3】

多くの感動体験を通して、 豊かな心を育成する
◎感動体験や他者理解ができる 場づくり ・関わり合いながら 運動する楽しさと感動体験 ・校外学習など体験学習を通じた 学ぶ力・生きる力の育成 ・道徳科の学びを生活に生かす。 ・異学年交流での体験の充実

職員の研究・研修

体育科教育研究	令和8年度松戸市教育委員会研究指定 研究テーマ 「生き生きとした体育学習の展開はどのようにしたらよいか」 本校は、松戸市教育委員会の指導の重点に従い、唯一体育を研究している学校である。体育学習の進め方を広め、研修の場を提供する。 講師 日本体育大学 白旗和也教授、教育委員会指導主事、市内の校長、教頭
教職員研修	初任者研修 2年目・3年目研修 中堅教諭等資質向上研修 専門研修 各主任研修
本校の研修	教科指導 生徒指導 道徳科 特別支援教育 言語活用科 ICT教育 人工蘇生法 不審者対応 若手研修(若手職員による計画) 不祥事根絶研修

保護者・地域との連携

情報発信	学校だより 学年だより 保健だより 給食だより ホームページ スクリレ PTA広報 PTA実行委員会だより
授業開放	授業参観(平日参観 土曜参観)
行事開放	運動会 マラソン大会 長なわ跳び大会 吹奏楽部クリスマスコンサート
保護者と共有	学級懇談 教育相談 個人面談 宿泊体験学習説明会(修学旅行・林間学園) 保護者会全体会 家庭確認
連携・協力	スクールガード 民生児童委員会議 学校評議員会 地域行事への協力・参加 保護者ボランティア
学校評価	学校 保護者 児童 学校評議員 PTA本部役員